

機械器具 47 注射針及び穿刺針

管理医療機器 医薬品・ワクチン注入用針 44127010

B-D マイクロファインプラス

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 再使用禁止。
- 他の人が使用した本品の使用禁止。
- 開封後の操作において曲ってしまった針の使用禁止。[曲がった状態や、曲がった針を元に戻してから注射すると、針が折れ、破断した針が体内に残留することがある。]

【形状、構造及び原理等】

本品は、万年筆型注入器用ディスプレイザブル注射針であり、保護シールにより滅菌が保持されている。

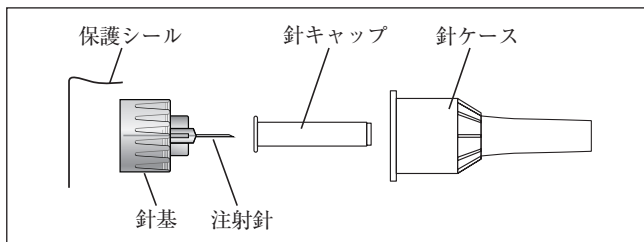
＜針の寸法＞

29G (0.33mm) × 12.7 mm

31G (0.25mm) × 5mm 及び 8mm

＜針材質＞

ステンレス鋼



【使用目的、効能又は効果】

本品は、万年筆型インスリン注入器又はヒト成長ホルモン注入器に取り付けて、用時インスリン又はヒト成長ホルモンを注入するために使用するものである。又、本品は、滅菌済みであり、そのまま直ちに使用出来る。

【操作方法又は使用方法等】

万年筆型注入器に取り付けて使用する。1 回限りの使用で使い捨て、再使用しない。

- 本品を包装から取り出し、インスリン注入用ペン型注射器に確実に接続して使用する。
- 使用するインスリン注入用ペン型注射器の添付文書及び取扱説明書、インスリン製剤の添付文書を読み、使用する。
- インスリン注入器用ペン型注射器への取り付け。
 - 1) 保護シールをはがす。
 - 2) インスリン注入用ペン型注射器に針ケースごとまっすぐ奥まで差込み、止まるまで時計回りに回して確実に取り付ける。
 - 3) 針ケース及び針キャップをまっすぐ引っ張ってははずす。
- インスリン注入用ペン型注射器からの取り外し。
 - 1) 注射針に針ケースをまっすぐ取り付ける。
 - 2) 針ケースごとははずす方向（反時計回り）に回し、インスリン注入用ペン型注射器からははずす。
 - 3) 使用済みの注射針を感染防止に留意し、安全な方法で処分する。

【使用上の注意】

＜使用注意＞

- 医療行為以外には使用しないこと。
- 保護シールが破損している場合は使用しないこと。
- 本体が破損していたり、針が曲がっている場合は使用しないこと。
- 針が装着しにくい場合や、針ケースが外れにくい場合は、無理に使用しないこと。
- 保護シールは使用直前にはがすこと。
- 針を取り付ける際は針ケースごと、まっすぐに刺し込んだ後、回して確実に取り付けること。
- 注射前の取り扱いにおいて、注射針には触れないこと。
- 使用前に穿刺部位の消毒を行う。また、前回の投与部位より最低 2～3cm 離して注射すること。
- 針キャップ [色付き] をはずすときは、針先が針キャップに触れないように針キャップをまっすぐ引っ張ってははずすこと。
- 針キャップの取り外し後は、衣服等への接触で注射針を曲げたり傷つけたりすることがないように十分注意すること。
- 毎回の注射の前に必ず空打ちを行うこと。
- 注射針はぶれが生じないように穿刺時の状態を保持しながら薬液を注入すること。
- 使用後の針は、針ケースをかぶせた後、すぐに取り外すこと。その際、内側の針のキャップ [色付き] は、かぶせないこと。
- 注射のたびに新しい針を使用すること。複数の患者に使用しないこと。
- 使用時は、針刺し事故に充分気を付けること。
- 使用後の針は安全に廃棄すること。

＜重要な基本的注意＞

- 本品は必ず医師の指示に従って使用すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

水漏れに注意し、温度の高い場所には保管しない。特に直射日光は避ける。

＜使用期限＞

使用期限は化粧箱に記載。

【包装】

1 箱：70 本入 (14 本入 × 5 袋)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
〒960-2152 福島県福島市土船字五反田1番地
TEL：0120-8555-90 (BDお客様情報センター)

外国製造業者：

ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー
(Becton, Dickinson and Company)
国名：アメリカ合衆国、アイルランド

